



♪ 女性建築士の集いin旭川 ♪

君の椅子プロジェクト代表
～磯田憲一氏 講演会～
演題「生命ことほぐ」

木工のまち、家具のまちとして知られる旭川から発信し、2006年に東川町より始まった「君の椅子」プロジェクトは、「新しい市民」となった子どもたちに「生まれてくれてありがとう 君の居場所はどこにあるからね」の思いを込めて「椅子」を贈ります。3年前の東日本大震災当日に生まれた、被災地の子どもたち104人にも椅子を贈りました。このプロジェクトに取り組んでこられた磯田憲一氏に講演していただきます。

講演会の後は、2年前に動態保存として生まれ変わった旧岡田邸にて美味しいお蕎麦をいただきます。ご参加をお待ちしております!!

日時：9月28日(日)
☆第39回全道大会の翌日
受付 10:00～
講演 10:20～12:35
昼食会 13:00～(希望者のみ)
会場：旭川市神楽公民館
旭川市神楽3条6丁目1番12号
(参加費無料・昼食は実費)
申込先：①参加者氏名②所属支部③連絡先(TEL・メールアドレス)④移動手段の有無⑤昼食会参加の有無を添えて下記にお申込み下さい。(ホームページより申込用紙がダウンロードできます)
建築士会事務局(岡田)
電話：011-251-6076
FAX：011-222-0924
メール：okada@h-ab.com
締切り：9月10日(水)

雑貨と家具のお店のガイドブック
第2弾を出版しました

道央A(札幌支部) 新海 直美

今年の5月28日に「雑貨とインテリアのお店 さっぽろ・近郊」という本を発行しました。

2010年に発行した「さっぽろ雑貨とインテリアのお店」の第2弾となります。



〔著者〕
新海直美
〔出版社〕
北海道新聞社
〔価格〕
1,350円(税込)

今回は札幌だけでなく小樽や北広島など近郊も含め110店舗を掲載しております。

本の中身はさておいて、皆さんからよく聞かれる質問にこの場を借りて回答したいと思います。

◆「どうやって出版したのか？」

この本は北海道新聞社の事業局出版センターの代表メールに企画を送ったのが始まりです。そのメールから企画を面白いと思ってくださった編集者の方がいて、出版に至りました。後で聞いた話ですが、メールで企画を持ち込んで来る人はあまりいないようです(笑)

◆「写真って誰が撮っているの？」

表紙を除いて、自分で撮影と紹介文を書いています。カメラマンやライターさんをお願いすると本の価格が上がってしまい、手の届かない本になってしまうので「自

分で撮って書けるなら」というのが当初より出版の条件でした。はじめは、いくつかのお店にご協力いただいて、原稿と写真を提出し「これなら何とかいけそうだな」となった次第です。

◆「印税っていくらくらい？」

今回は初版で5500部発行しました。それでアラフォーの給料1か月分位でしょうか。実働時間から換算すると赤字です…(笑) ちなみに前は全部で6000部でした。

◆「どうやってお店を探すの？」

それは本の中で回答していますので、手に取って確認いただけると幸いです。

一般の書店ですと、ガイドブックや北海道の本のコーナーに置いてあることが多いようです。

お客様との会話のネタにも使ってもらえる内容になっているかと思しますので是非、ご活用ください。

高齢者障がい者の居宅サービスの
受給に適した住宅事例調査 報告書

小樽支部 本間 恵美

平成25年1月～2月に連合会が行った事例調査の報告書ができました。全118事例中、北海道からは12事例を提出しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



報告書は、本部事務局に1冊ある他、連合会HP女性委員会のページよりダウンロードできます。
<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2014-03-01.html>

報告書の内容は自由に使用できますので、是非ご活用ください。(使用時は報告書より抜粋した旨を明記してください。)